

出来上がりサイズ：幅約 5,5cm 長さ約 150cm

<使用道具>

「匠」アフガン針 6号

※ダブルフックアフガン針 6号でも編めます

<材料>

並太程度の綿糸／焦茶・うす茶

デザイン／ studio F

【編み方】

- ①焦茶の糸で、くさり編み 11 目編みます。
- ②2 目めからの裏山の目を拾って針にためます。最初の目と合わせて 11 目になります。
- ③針に糸をかけて伏せ目の要領で一目ずつ引き抜いて行きます（戻り目）
- ④2 段目からは、前段のたて目に針をいれて引き出します（行き目）
- ⑤58 段まで増減なしで繰り返します。
- ⑥59・60 段、63・64 段をうす茶で編んでストライプの柄にします。
- ⑦75 段目は、行き目はそのまま編み、戻り目の 6 目めと 7 目めを二目一度で減目します。
- ⑧その後、88 段、104 段、117 段、123 段でそれぞれ一目減目します。
- ⑨124 段から 240 段までは増減なしでまっすぐ編み、最後は引き抜き編みをします。
- ⑩仕上げ／強度保持のため、編み地の左端にできる隙間に引き抜きあみをします。
- ⑪糸始末し、あて布をあてて、体重をかけてしっかりスチームアイロン中温でプレスし編み地を整え完成です。お好みでスプレーのりをご使用になると、編み地に張りのあるしっかりしたネクタイになります。

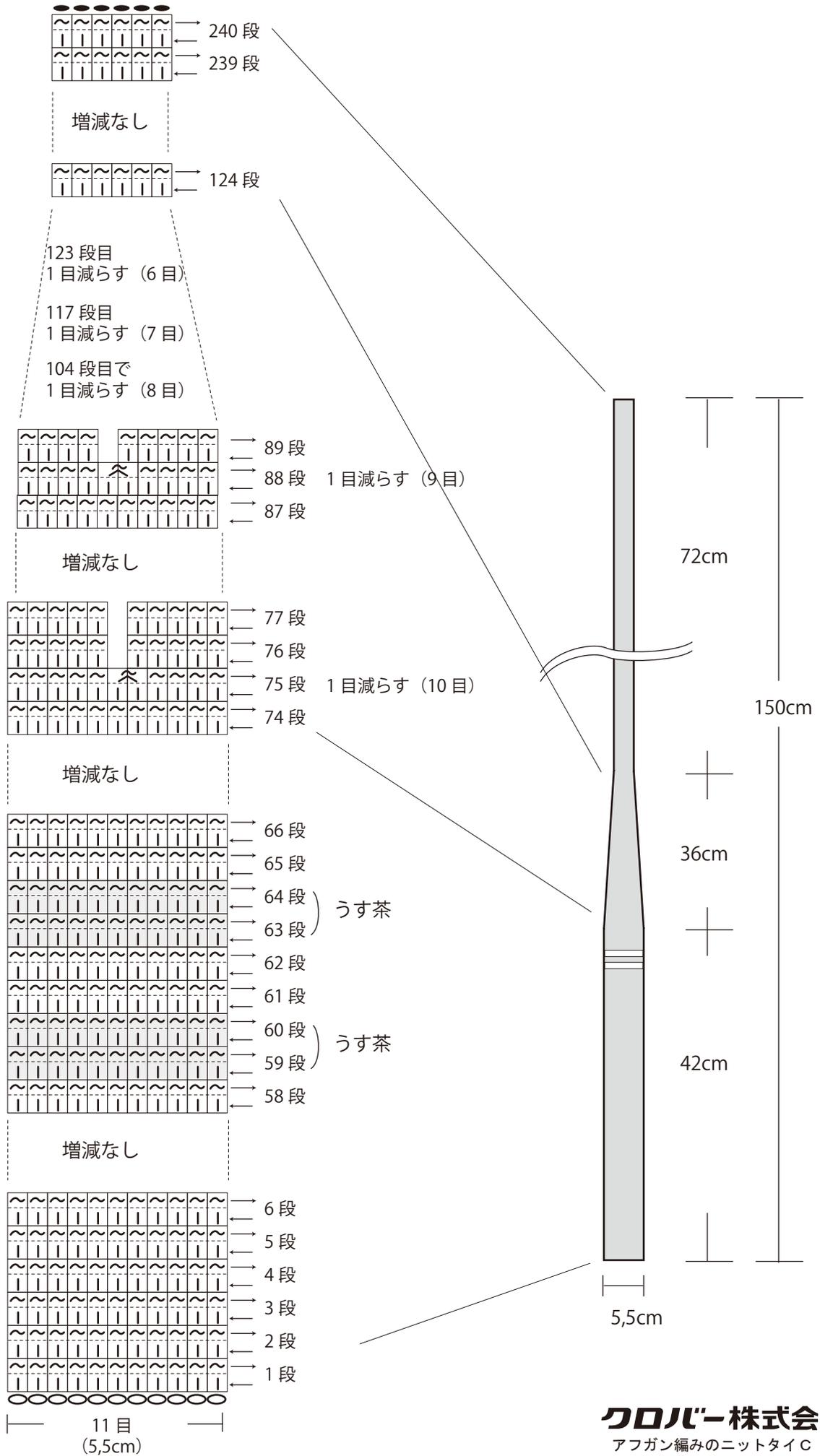
※目数が少ないので、ダブルフックアフガン針の片かぎで編めます。

※伸び防止のために、ネクタイを締めるときは、少しゆるく締め、ネクタイを外すときは、引っ張るのではなくほどくように外してください。

<編み目記号>
アフガン編み

- = くさり編み
- = 引き抜き編み

~ 戻り目
| 行き目（たて目）
 } 往復で 1 段



仕上げ／強度保持のため、編み地の左端にできる隙間に引き抜きあみをします。



左端、編み始め部分から編み終わりまで。
チェーンステッチのようになり
見た目も左右対称に仕上がります。



この部分の隙間に引き抜きあみをします。

